

2016年 NPO 法人 建築設備コミッショニング協会 (BSCA)

Cx 実施事例紹介シンポジウム in 関西

コミッショニングの実施には建築や建築設備システムの性能に関する幅広い知識だけではなく、コミッショニングに特化した特有の資質と経験をもつ技術者が不可欠であると考え、BSCA では、2009 年から CxPE 資格認証制度を、2012 年からは CxTE 登録制度の運用を開始し、技術者の育成を行っています(現在、CxPE 資格者 61 名、CxTE 登録者 47 名)。さらに、これら個人を対象とした制度に加え、コミッショニング業務を遂行する組織(企業等)を対象にして、2015 年 4 月から新たにコミッショニング事業者(CxF: Cx Firm)登録制度も開始しました(現在、8 社が登録)。

BSCA は、これらの個人・組織向けの諸制度を活用して、コミッショニング業務を設計や工事の質を高めるサービス業務の一環ではなく、独立の事業として実施されることを目指しており、今回のシンポジウムでは、こうしたコミッショニング事例を中心に発表して頂きます。発表者のほとんどは、CxPE 資格者、CxTE 登録者です。

【日 時】平成 28 年 2 月 19 日(金) 13:30~18:00

【場 所】エル・おおさか 本館 5F 視聴覚室

(住所: 〒540-0031 大阪府大阪市 中央区北浜東 3-14)

【定 員】80 名

【参加費】会員 4,000 円、非会員 6,000 円

* 会員とは、個人会員の他、賛助会員の組織に所属する人全員

(参加費は、当日受付で現金でお支払い下さい。引き換えに領収書をお渡し致します。)

【申込方法】BSCA ホームページの申込みサイト(<http://www.bsca.or.jp/event/?p=660>)

【申込締切】平成 28 年 2 月 15 日(月) 定員に達すれば期日前に締切ります。

【問合せ先】NPO 法人建築設備コミッショニング協会

事務局 tel: 06-6614-0880, e-mail: bsca.mail@bsca.or.jp

【主 催】NPO 法人 建築設備コミッショニング協会

【協 賛】 (公社)空気調和・衛生工学会 (一社)日本建築学会
(一社)建築設備技術者協会 (一社)建築設備総合協会
(一社)日本ビルヂング協会連合会 (一社)ESCO 推進協議会
(一社)関西 ESCO 協会 (一財)ヒートポンプ・蓄熱センター
NPO 法人地中熱利用促進協会

なお、本シンポジウムは、「建築 CPD 制度認定対象プログラム」、「空気調和・衛生工学会 CPD システム」の対象プログラムです。

【プログラム】

司会: BSCA CxTE 松下直幹 (BSCA CxF アレフネット 事業統括部長)

時間	講演題目・講演者・発表概要
13:30 ～13:40	シンポジウム趣旨説明 吉田治典(BSCA 理事長 京都大学名誉教授)
13:40 ～15:10	Cx 事例 1(新築): 京都駅ビル熱源・空調設備改修工事 Cx プロジェクト(施工フェーズ) [プロジェクト概要] 環境モデル都市・京都を代表するビルを目指し、約 60%という大幅な省 CO ₂ を図る改修プロジェクトであり、コミッショニングは BSCA 受託して、企画・設計フェーズから導入され、現在、施工フェーズを実施中である。本格的に全フェーズに Cx を適用し 100 年建築を実現する新奇性が評価され、国土交通省の平成 26 年度第 2 回省 CO ₂ 先導事業として採択されている。 [講演者・講演概要] 1) Cx の経過と概要(15 分) BSCA_CxPE 吉田治典 (前出) <CMT・CA> 2) 建物オーナーからみた Cx の効果・効用(15 分) 高浦敬之 (京都駅ビル開発・常務取締役) <オーナー> 3) 設計者からみた Cx の効果・効用(15 分) 牛尾智秋 (日建設計) <設計者> 4) 施工者からみた Cx の効果・効用(15 分) BSCA CxTE 山口淳志 (高砂熱学工業) <施工者> 5) BEMS・自動制御システム構築の Cx(20 分) BSCA CxTE 松下直幹 (BSCA CxF アレフネット) <CMT> 6) 機能性能試験の計画と実施方法(10 分) BSCA CxPE 西山 満 (日本生命) <CMT>
15:10 ～15:20	休憩
15:20 ～16:00	Cx 事例 2(既存): ヨンデンビル新館における継続的なコミッショニングの取り組みと成果 [プロジェクト概要] ヨンデンビル新館は、四国電力の新社ビルとして 2004 年 3 月に竣工し、その後 10 年間にわたり、四国電力グループ関係者(建物利用者、建物所有者・維持管理者、設計者)と BSCA により、段階的にコミッショニング体制(CMT)を構築し、実測データを基にしたシミュレーション解析による省エネルギー評価を継続的に実施することで、運用方法の最適化等に取り組んだ。本プロジェクトは、2015 年第 15 回空気調和・衛生工学会特別賞十年賞を受賞した。 [講演者・講演概要] 1) プロジェクトの概要(10 分) BSCA CxPE 安岡稔弘(四電技術コンサルタント) 2) ヨンデンビル新館の設計コンセプト・設備概要 (10 分) BSCA CxTE 小林陽一 (安井建築設計事務所) 3) 10 年間に亘るコミッショニングの取り組みと検証結果 (20 分) BSCA CxTE 天野雄一郎 (四国電力)
16:00 ～16:40	Cx 事例 3(既存・継続): 大阪中央病院のコミッショニングの取り組みと運転管理者の役割 [プロジェクト概要] CxF 登録を行っている関西電力・アレフネットが、関西電力グループの MID ファシリティマネジメントの運転管理業務受託案件である大阪中央病院で実施した既存・運用コミッショニングである。運転管理者が主体的に Cx プロジェクトに参画することにより、無駄のない Cx 業務を進められた事例であり、運転管理者が、通常のビル管理業務の付加価値として Cx を行うことのメリットを示した。 [講演者・講演概要] 1) プロジェクトの概要・調査フェーズの BEMS データ分析業務(10 分) BSCA CxTE 高松紅美子 (BSCA CxF 関西電力) 2) 調査フェーズにおける業務概要(15 分) BSCA CxTE 西 勇樹 (BSCA CxF アレフネット)

	3) 対策実施フェーズの業務概要と運転管理者の役割(15分) BSCA CxTE 中道広行 (MID ファシリティマネジメント)
16:40 ~17:20	Cx 事例 4(新築): 真庭市庁舎におけるオールバイオマス熱源の検証 [プロジェクト概要] 本庁舎は、岡山県の山間部に位置する真庭市の新庁舎として平成 22 年に竣工した木質バイオマス熱源エネルギーに活用した建物である。このシステムは、平成 21 年度地域新エネルギー等導入促進対策費補助金(NEPC:一般社団法人 新エネルギー導入促進協議会)を受けており、5 年間の実測結果報告を行った。バイオマスエネルギーをより活かす空調方式を採用し、快適な環境が得られおり、今年度までの消費量データより、岡山県の庁舎平均値の約 65%減となっており、大きな省エネ効果が出ている。 [講演者・講演概要] 1) プロジェクトの概要 2) バイオマスエネルギーの紹介 3) 室内環境実測・5 年間にわたるバイオマスエネルギー消費の実態と効果 永田久子(東畑建築設計事務所) BSCA CxTE 岡本茂(東畑建築設計事務所)
17:20 ~18:10	ディスカッション コーディネーター 吉田治典(前出)

シンポジウム終了後に、技術交流会を開催いたします。

- ・ 場所: 未定
- ・ 時間: 18:30~20:30(予定)
- ・ 会費: 4,000 円程度
- ・ 参加予定者: 講演者、BSCA 関係者、シンポジウム出席者の中の希望者

詳細が決まりましたら、追ってご案内いたします。